



平成 23 年 3 月 31 日

各 位

会社名 株式会社 みなと銀行
代表者名 取締役頭取 尾野 俊二
(コード番号 8543 東証・大証第一部)
問合せ先 執行役員企画部長 森本 剛
(TEL 078 - 333 - 3224)

新中期経営計画について

株式会社 みなと銀行（頭取 尾野 俊二）では、今後 3 年間（平成 23 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日）に取り組む新中期経営計画『みなと「3S」Up（スリーエス・アップ）』を策定いたしましたので、以下のとおりお知らせいたします。

1. スローガン みなと「3S」Up（スリーエス・アップ）
2. 計画期間 3 年間（平成 23 年 4 月～平成 26 年 3 月）
3. 位置付け 高齢化・IT 化及び企業のアジア進出が加速する環境の下、当行の『存在感を高める（Status Up）』するための諸施策をスピード感を持って取り組むステージ

4. 基本方針

目標	主要施策
1. Status(存在感)Up	(1) コンサルティング機能の強化 (2) 商品・サービスの拡充 (3) ネットワークの再構築
2. Satisfaction(満足度)Up	(1) CS ～お客さま満足度の向上～ (2) ES ～誇りの持てる職場づくり～
3. Soundness(健全性)Up	(1) コンプライアンス (2) 財務・自己資本 (3) 効率性・BPR (4) リスクマネジメント (5) ALM運営

5. 主要指標

当期純利益	3年間累計	180億円以上
OHR	平成25年度	65.0%程度
Tier I 比率（連結）※	平成25年度	8.0%程度

※Tier I 比率（バーゼルⅡベース）は、資本政策等を考慮しておりません。

*概要は、別紙をご参照ください

以 上



みなと銀行

中期経営計画

平成23年3月

株式会社 **みなと銀行**

MINATO BANK

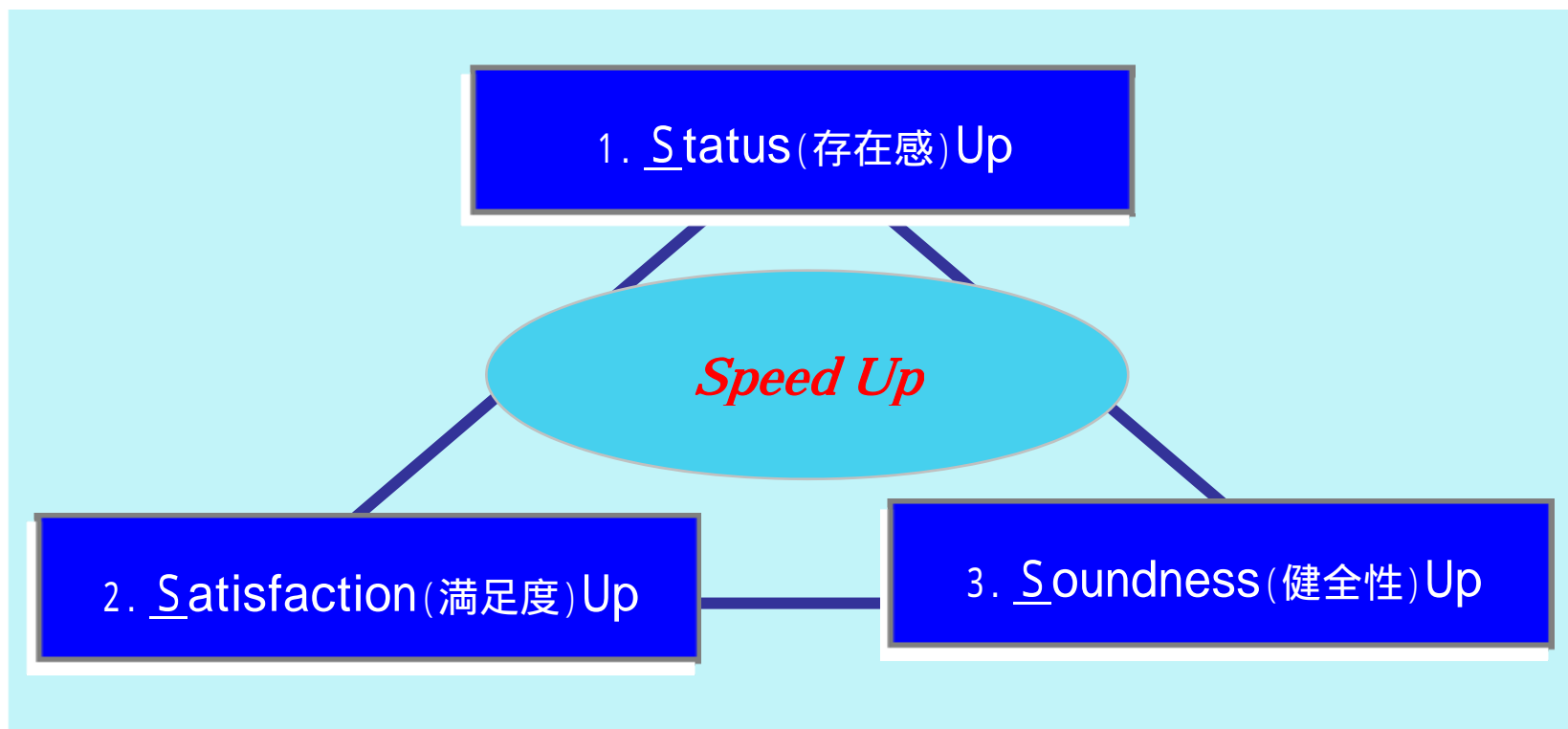
目次

MINATO BANK

➤	中期経営計画の骨子	-----	P 2
➤	主要施策		
	1 . Status Up		
	(1)コンサルティング機能の強化	-----	P 4
	(2)商品・サービスの拡充	-----	P 5
	(3)ネットワークの再構築	-----	P 6
	2 . Satisfaction Up		
	(1)CS (2)ES	-----	P 7
	3 . Soundness Up		
	(1)コンプライアンス (2)財務・自己資本 (3)効率性・BPR	-----	P 8
	(4)リスクマネジメント (5)ALM経営	-----	P 9

<スローガン> みなと「3S」Up(スリーエス・アップ)

MINATO BANK



高齢化・IT化及び企業のアジア進出が加速する環境の下、
当行の『存在感を高める(Status Up)』ための諸施策をスピード感を持って取り組むステージと位置づけ、
その構成要素である『Satisfaction(満足度)Up』と『Soundness(健全性)Up』を合わせた
『みなと「3S」Up(スリーエス・アップ)』をスローガンに掲げ、『信頼される地域のコアバンク』を目指します。

< 期 間 > 平成23年4月 ~ 平成26年3月

MINATO BANK

< 基本方針 >

目標	主要施策
1. Status(存在感)Up	(1) コンサルティング機能の強化 (2) 商品・サービスの拡充 (3) ネットワークの再構築
2. Satisfaction(満足度)Up	(1) CS ~お客さま満足度の向上~ (2) ES ~誇りの持てる職場づくり~
3. Soundness(健全性)Up	(1) コンプライアンス (2) 財務・自己資本 (3) 効率性・BPR (4) リスクマネジメント (5) ALM運営

< 主要指標 >

当期純利益	3年間累計	180億円以上
OHR	平成25年度	65.0%程度
Tier 比率 (連結)	平成25年度	8.0%程度

Tier 比率(パーゼルベース)は、資本政策等を考慮しておりません。

(1) コンサルティング機能の強化

～ 地域社会との使命共同体としての役割発揮 ～

MINATO BANK

〔事業性〕

事業承継ニーズへの対応強化

中国をはじめとする
アジア諸国への進出関連サポート

経営支援先等へのコンサルティング機能発揮

〔個人〕

相続・年金相談業務の充実

資産運用提案力の向上

ローンビジネスの強化

再生支援・経営改善支援の専担部署設置
(H23.1 経営サポート室設置)

経営支援先

経営改善計画の
策定支援

経営改善メニューの実行

- ・資金対応
- ・企業再生支援機構、
兵庫県中小企業再生支援協議会の活用
- ・コンサルタントの導入
- ・ビジネスサポート
- ・出口戦略の提案

再生・経営改善

(2) 商品・サービスの拡充

事業性

- ◆ 電子記録債権
- ◆ 金利リスクヘッジ商品
- ◆ ABL（動産担保融資） 等

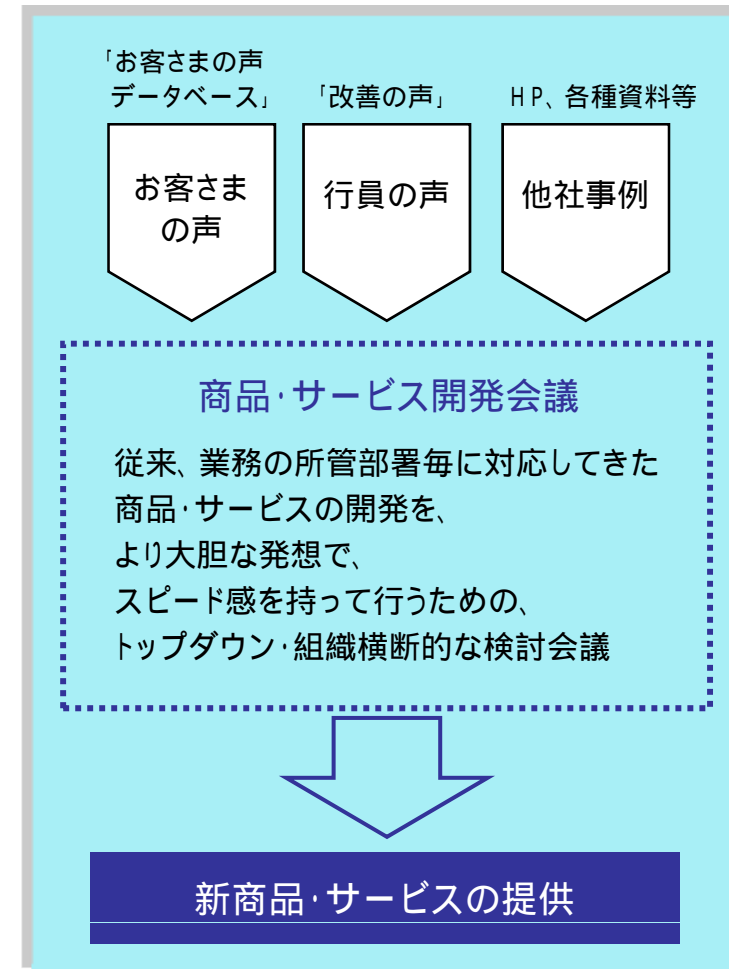
個人

- ◆ しあわせ倶楽部（年金受給者向けサービス）の見直し
- ◆ クレジット一体型ICキャッシュカードの導入
- ◆ 投資信託・保険・ローン商品の品揃え拡充 等

「お客様の声データベース」「改善の声」等を活かした
『商品・サービス開発会議』の実施

MINATO BANK

商品・サービス開発会議



(3) ネットワークの再構築

ネットワークチャネル

- ◆新規出店、移転・建替
- ◆インターネットバンキング等の再構築

営業ネットワーク

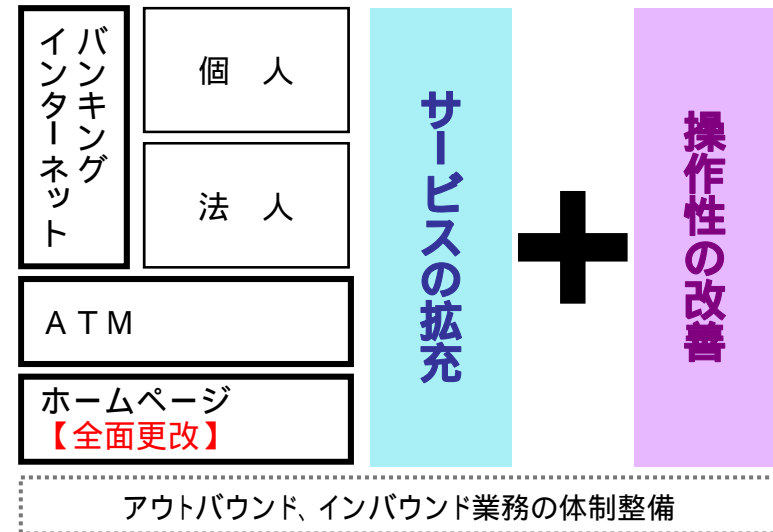
- ◆店別役割の明確化と役割発揮(営業体制整備)
- ◆ターゲットエリアへの人材傾斜投入

情報ネットワーク

- ◆ビジネスマッチング機能の更なる深化
- ◆店頭表示システムの充実

MINATO BANK

ネットワークチャネル〔非対面〕



店頭表示システム



(本店営業部)

(1) CS ~お客さま満足度の向上~

お客さま目線の業務改革

- ◆商品・サービスの品質向上(事務手続き含む)
- ◆安全・環境に配慮した店舗づくり

リレーション強化

- ◆顧客接点の増強
- ◆渉外力強化

(2) ES ~誇りの持てる職場づくり~

働きがいの追求

- ◆働きやすさの提供 - モチベーションの維持・向上 -
- ◆執務スペース・バックオフィスの改善

自己実現・スキルアップ

MINATO BANK

環境に配慮した店舗づくり

〔太陽光発電の導入〕

- ・太陽光パネルの設置
- ・計測・表示システムのロビー掲示



(小野支店)
外観イメージ図



(店内緑化)

ロビーイメージ図

(1) コンプライアンス

コンプライアンス・マインド向上への
取組み継続

反社会的勢力取引排除、
マネーロンダリング管理態勢の強化

(2) 財務・自己資本

国際財務報告基準(IFRS)の
導入に向けた対応準備

「資本の質」強化と
バーゼル への対応

(3) 効率性・BPR

業務の効率化・合理化

- ◆ F B C 端末を活用した
新店頭態勢の確立
- ◆ テレビ会議システムの活用

非効率・遊休資産の圧縮・削減

F B C 端末 (*Financial Business Components*)



本人確認の手続き簡素化へ
(暗証番号による認証の活用)

(4) リスクマネジメント

信用リスク管理

- 不良債権処理費用の低位安定 -

市場リスク管理

- リスクコントロール -

統合的リスク管理

- 管理諸制度の定着化 -

内部監査の有効性向上

(5) ALM運営

外部環境変化に対応した
安定的収益力の増強

ALM管理の高度化

トレジャリー機能の充実

インフラ整備

本資料に関するご照会先

MINATO BANK

みなと銀行 企画部 調査広報室

(電話) 078-333-3247

(FAX) 078-333-8390

(E-mail) kikaku-pr@minatobk.co.jp

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれております。
こうした記述は将来の業績を保証するものではなく、リスクと不確実性を内包するものであります。
将来の業績は、経営環境の変化に伴い、目標対比変化しうることにご留意下さい。